

令和5年11月10日

静岡県社会部記者室 御中

国立大学法人静岡大学

リンゴ好き、くだもの好きにはたまらない！ リンゴの深い世界を知る講座を静岡で開催

静岡大学農学部園芸イノベーション学研究室（教授：松本和浩）では、「新時代のリンゴの楽しみ方」と題して市民に向けたリンゴの講座を開催します。講座では、リンゴの一大産地・弘前から40品種ものリンゴが集まり、リンゴの品種の違いや多様さを、座学だけでなく、展示や試食を通じて受講者自身の目、鼻、口で楽しんでいただきます。40品種の中には甘くておいしいリンゴももちろんありますが、渋かったり、酸っぱかったり、中には生では食べられないことのないリンゴも。弘前でリンゴの育種・栽培研究を行ってきた松本和浩教授と、現在、加工専用品種に関する研究に取り組む中込光穂（修士2年）が講義を行います。そして、リンゴの新しい楽しみ方を学ぶだけでなく、なぜ果物にも多様性が必要なのか？近年の気候変動に伴う栽培状況の変化やそれに伴う市場の変化といった視点からも多様性について考えます。

また、本講座では、大学、静岡市、園芸フィールド舎の三者が主催、焼津市に本部を置くスーパー田子重の協賛で開催する講座です。産学官の連携により、講座だけで学びを終わらせるのではなく、食卓までを学びの機会とすることを目指しています。本講座の企画を担当する園芸フィールド舎は、園芸イノベーション学研究室に所属する中込（同上）が「研究を通して知った果物の多様性を市民にも伝えたい」という思いから組織を立ち上げ、本講座が初めて企画する講座となります。ぜひとも取材いただき、紙面、番組等でご紹介くださいますようお願い申し上げます。

記

タイトル：くだもの博士・松本先生と40品種のリンゴ達が繰り広げる新時代のリンゴの楽しみ方講座

日時：令和5年12月2日（土）13:00～16:00

場所：健康文化交流館来・て・こ 302 活動室

講師：静岡大学農学部 教授 松本和浩／修士2年 中込光穂

静岡はもちろん、全国や全世界でもめったに見られない、50種類ものリンゴが一堂に会する風景は壮観です！



お問い合わせ先

部局名 静岡大学農学部

担当者 松本和浩

TEL 054-238-5149

メールアドレス matsumoto.kazuhiro@shizuoka.ac.jp

くだもの博士・松本先生と
40品種のリンゴ達が繰り広げる

新時代のリンゴの楽しみ方



普段スーパーではなかなか出会えない、
多様なリンゴ達を、あなたの目、鼻、口、手
と身体全体で感じてみませんか!?

希少なリンゴも食べられる!?

くだもの博士 松本先生

□日 時:2023年 **12月2日(土)** **13:00~16:00**

□会 場:健康文化交流館来・て・こ 302活動室

□参加費:お一人様3,000円 (試食代・お土産代等を含む)

□対 象:くだもの歴史・品種・味などに興味があり、それ
らを活用し、生活を豊かにする交流・活動を行
いたい方 30人

□講 師:松本 和浩 氏(静岡大学農学部 教授)

中込 光穂 氏(静岡大学農学専攻2年・フィールド園芸舎)

□申 込:11月1日(水)10:00~、お電話にて

健康文化交流会館来・て・こ (Tel: 054-202-4300)

或いはGoogleフォームから →

<https://forms.gle/1BRPmcJZiatYWUpEA>



おいしいかもしれない!

講座紹介

果肉が赤いリンゴ、1個1,500円もするリンゴ、フランス菓子タルトタタン専用のリンゴ、縄文人が食べていたリンゴ…。聞くだけでもなんだかワクワクしませんか？皆さんが小売店で目にするリンゴは、多様なリンゴの遺伝資源のごく一部。世の中にはあなたが知らない個性的なリンゴがたくさんあるのです。見た目や味だけではありません、その一つ一つに、隠れた魅力的な物語がしっかりと残されているのです。本講座には、リンゴ「ふじ」の生まれ故郷、青森県藤崎町から40品種がやってきます。これだけの品種が一堂に会する機会は極めてまれ。さらに今回は試食することもできるんです！解説はこれらのリンゴを知り尽くしたくだもの博士松本先生。弟子の中込も皆さんの理解を深める手助けをします。お土産で珍しいリンゴも持ち帰られるかも？さあ、あなたも身体全体で、リンゴの知られざる世界にどっぷりと浸る3時間をお楽しみください！

講師紹介

松本 和浩 氏 (静岡大学農学部 教授・園芸学)

1977年静岡県生まれ。鳥取大学出身。2008年から8年半にわたり弘前大学藤崎農場で果肉の赤いリンゴ「紅の夢」など、リンゴの栽培・育成研究に従事。2016年に静岡大学農学部へ赴任。消費者と生産者を繋ぎ、園芸生産物を通して皆が幸せになれる社会の形成を目指している。



中込 光穂 氏 (静岡大学総合科学技術研究科農学専攻2年・フィールド園芸舎)

1999年長野県生まれ。2018年に静岡大学農学部入学。2020年より松本研究室で、クッキングアップルの果肉崩壊機構を解明する研究に従事。本年、フィールド園芸舎を設立し、くだもの多様な魅力を広く市民に発信する活動をスタートさせた。



会場案内

静岡市健康文化交流館 来・て・こ

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2丁目25-45

TEL: 054-202-4300 FAX: 054-285-2605

URL: <https://sgc.shizuokacity.jp/>

駐車場: 約150台 ※満車の場合もあります

バス: JR静岡駅より、

みなみ線「小鹿営業所」下車徒歩1分

美和大谷線「競輪場入口」下車徒歩7分

